

YouTubeネタで 外注化する方法！

【推奨環境】

このレポート上に書かれているURL はクリックできます。

できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的) 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止) 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償) 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

- 1 : あなたが外注化するべき理由
- 2 : 外注の流れ
- 3 : 外注化をするうえでの最大の注意点

あなたが外注化すべき理由！

おそらくブログを始める方のほとんどが
時間がない中での運営になると思います。

そんな方ほど積極的に行っていきたいのが外注化です。

ライターさんを雇うと効率よく記事を作成できるよう
になるので、ブログの運営が楽になります。

なので、ネタ選定や記事を書く流れが掴めてきたら、
積極的にライターさんを雇って行きましょう。

しかし、まだ外注化に取り組んでいない方にとっては

『どこでライターさんを雇ったらいいかわからない』

『募集の手順がわからない』

『金額の目安はいくらなんだろう』

といった疑問があると思います。

そう言った初心者の方でも、抵抗なく外注化に踏み出せるように解説していきますね。

『あなたが外注化するべき理由』

僕が外注化をする理由は、
以下の2つのメリットを感じているからです。

- ①時間がなくても記事を入れることができる！
- ②収益を大きく増やすことができる！

だけど中には、外注化に対して
このような思考を持ってしまう方もいるかと思います。

- ・あまり稼げていないのにお金を出すのがもったいない
- ・準備が面倒に感じられる

ですが結論を言うと、外注化をしない方が圧倒的にお金や時間と言った機会損失は大きいです。

実際に、コンサル生Aさんの実体験に基づいて
少しお伝えしていこうと思います。

Aさんは、2019年の5月に初めて月収10万円を達成
したのですが、外注化に着手し始めたのは2018年12
月末のことでした。



月収にすると、この間で**12万円以上**増えています。

しかし、**ブログを始めたのが2018年3月**ころだったので、実は**半年以上の間は外注化を使わず1人で記事作成していました。**

その時のAさんの思考は、

『お金をかけて稼げなかったらもったいないし・・・
『失敗するかもしれないなら自分で書いた方がいい』
『ライターさんとやりとりするの気が引ける』
『そもそも準備に時間がかかりそうで気が進まない』

などなど、

Aさんも『**当時はくだらない感情**』が邪魔をしていたと言っていました。

ですが、いざ外注を初めてみると、月にかかる外注費はせいぜい1万円～1万5千円程度。

Aさんの場合だと1記事作成するのに、少なくとも1時間半くらいかっていたので計算すると…

1.5時間(1記事分の時間)×20記事(1万円分)=30時間

たったの1万円で、30時間ほど他の人の時間を買うことができます。

これはあくまでAさんの例ですが、外注化をすれば時間がない方でも無理なくブログを運営することができるのは間違いありません。

確かにマニュアルの作成をはじめとする契約までの準備や、ライターさんとのやりとりといった大変さもありません。

しかしそれ以上に、自分1人で取り組むよりもはるかに効率的に収益を上げられるので、本当に損したくないのであれば、外注化には積極的に取り組みましょう。

外注化の流れ

外注の一連の流れは簡単にすると
以下のように表すことができます。

- ①予算を決める
- ②ライターを探して契約する
- ③ネタ選定、キーワード選定
- ④依頼内容を伝えて記事を書いてもらう
- ⑤納品
- ⑥検収（内容のチェック&場合によっては修正依頼）
- ⑦支払い

今回は、Youtuberネタで
外注化すると仮定して解説していきます。

①予算を決める

Youtuber記事は目安として、1記事あたり2000文字を400円～500円程度で外注化を始めることができます。

仮に月に30記事ペースでブログを運営し、すべてライターさんに書いてもらうなら、15,000円あればお願いすることが可能です。

自分がどれくらい記事を書くのか、売り上げた収益をどれくらい使うのかなど、ご自身の都合に合わせて決めていきましょう。

②ライターを探して契約する

ライターの探し方は、一般的に業者に依頼するかクラウドソーシングサービスを利用するかの二択になります。

しかし、Youtuberネタに限っては
クラウドソーシングサービス一択です。

と言うのも、Youtuberネタは専門性がないので、クラウドソーシングサービスだと文字単価を0.2円~0.3円ほどに抑えることができますからです。

一方で業者に依頼すると、1文字1円以上になってしまいます。

確かに業者にもメリットはありますが、コスト面を考えると3倍~5倍の差が生まれるので、ここではクラウドソーシングサービスに絞っていきます。

そして、実際に利用したクラウドソーシングサービスの中でおすすめなのが『**クラウドワークス**』です。

一番安く記事作成を依頼できますので、外注費を抑えたい人はクラウドワークスを使用しましょう！

募集方法は、以下の記事で確認してみてください。

https://crowdworks.jp/pages/guides/employee/fixed_price

③ネタ選定、キーワード選定

ライターさんに仕事ををお願いする時は、

- ・ライバルチェック
- ・ネタ選定やキーワード選定
- ・記事の見出し作り

を全て終えた状態で依頼します。

ネタ選定やキーワード選定は依頼する都度やるよりも、まとめてある程度ストックしておくのと効率的です。

④依頼内容を伝えて記事を書いてもらう

記事を書いてもらう際には、必ずライターさん用の記事作成マニュアルを作ってください。

そうすることで、こちらとライターさんとのイメージのズレを最小限に抑えることができます。

ただ、僕の経験上、マニュアルがあったとしてもこちらの意図が伝わりきらないケースの方が多いです。

なので、回数を重ねて少しずつ理想の記事の書き方ができるように伝えていきましょう。

⑤～⑦納品→検収→支払い

ライターさんが記事を書き終わると、クラウドソーシングサービス上に納品されます。

僕の場合は、ワードプレスで記事作成のアクセス権限を渡して直接書いてもらっています。

Wordファイル(.docx)で納品してもらっても問題ありません。

このときの仕上がり具合は、ライターさんによってまちまちです。

仕上がりの良い記事を納品してくれるライターさんといえば、内容の薄い記事を納品してくる方もいます。

中にはマニュアルの項目を満たしていないライターさんもいるので、そんな場合は記事の修正依頼をしましょう。

最終的に納品された記事が問題なければ、お金を支払い、契約が終了します。

外注化をするうえでの最大の注意点

ライターさんと契約する際に最も注意したいことは、**自分が納得いかないライターさんとは契約しない**ことです。

例えば、10記事書いてくれる方を募集するとして、ライターさんの文章力も分からず契約してしまったとしましょう。

そこで質の低いライターさんと契約してしまうと、修正依頼の回数が増えたり、結局自分で手直しをしたくなるなんてことも…

そうなってしまうと、契約終了までこちらが苦しむことになってしまうのです。

そのような場合、**最初から自分で記事を書いた方がよかった**・・・なんてことにもなりかねません。

そうならないために、テスト記事を書いてもらってから継続してお願いするか判断してください。

また、テスト記事を実施するにあたって、1記事だけだと本当に問題のないライターさんかどうか判断が難しい場合があります。

なので、2～3記事程度テストをしてから採用するかを決めた方が確実です。

この部分をおろそかにしてしまうと外注化のメリットが薄れてしまうので、ライターさんを雇う際は妥協はしないようにしてください。

外注化は難しそうだと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、僕の経験上、ブログについて何も知らない状態から、WordPressで記事を投稿するまでの方がはるかに大変でした。

それに、外注化をすれば自分の時間が限られていても収益を伸ばせるので、実践しないと本当にもったいないです。

なので、

- ・ **外注を躊躇して記事作成が全然進まない・・・**
- ・ **外注に投資してガンガン記事作成していく！**

今の自分にとってどちらが本当に損なのか？をしっかりと考えれば、今後やるべき行動は明確になるはずで
す。

後者を選択できる人は、
今すぐに外注化をして行きましょう！